第１号様式

**助成申請書**

　　　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日

　弘南鉄道活性化支援協議会利用促進部会長　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　所在地

　　　　　　　　　　　　　　　　団体名称

代表者職氏名　　　　　　　　　　　　印

弘南鉄道利活用事業の助成を受けたいので、弘南鉄道利活用事業助成金交付要領第５条の規定により、下記のとおり申請します。

記

１　事業名

２　路線名　　弘南線　・　大鰐線

３　事業の目的

４　事業の内容

５　事業の周知・ＰＲ方法

６　弘南鉄道の利活用に向けて期待される効果

* できる限り目標を数値化すること。

７　実施時期

* 助成決定前に着手しなければならない場合は、理由を記入すること。

８　実施場所（地域）

９　添付書類

（１）団体の会則、役員名簿

（２）最近年度の事業報告書・決算報告書等の写し（法人の場合）

（３）事業内容の具体的な実施体制やスケジュールなどがわかる書類

（４）その他必要と思われる書類

第２号様式

**収支予算書**

１　収入の部

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項　　目 | 予　算　額 | 内　　訳 |
| 助成金  自己資金等  参加費等収入 |  |  |
| 合　　計 |  |  |

２　支出の部

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項　　目 | 予　算　額 | 内　　訳 |
|  |  |  |
| 合　　計 |  |  |

　※助成の対象となる経費と助成の対象とならない経費を区分して記載すること。

※記入欄が不足する場合は、適宜別葉で作成して差し支えないこと。

※別記の費目区分（報償費、旅費等）に分けて記入すること。

３　助成金の額の算定

（１）助成の対象となる経費の額　　　　　　　　　　　　　　　　　　円…（Ａ）

（２）事業実施に伴って生じる参加費等の収入の額　　　　　　　　　　円…（Ｂ）

（３）助成金の額　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円

※助成金の額は、（Ａ）－（Ｂ）又は２０万円のいずれか低い額とする。